

新型コロナウイルス感染症患者入院病床拡充のお知らせ

新春の候、貴院ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、新型コロナウイルス感染症患者の急速な増加に伴い、大分県新型コロナウイルス感染症対策医療調整班（大分県調整本部）及び、大分県北部保健所及びから重点医療機関として入院病床を現状の4床から36床への拡充要請がありました。

つきましては、医師会病院の一病棟を、新型コロナウイルス感染症患者の受入れ専用病棟として運用を致しますのでお知らせいたします。

また、一般病床の減床に伴い、運用は下記の通りとさせていただきます。

大変ご迷惑をおかけすることと思いますが、宜しくご配慮の程お願い申し上げます。

① <診療について>

外来診療：通常通り

救急診療：通常通り

（*：空床状況により、一時的な受け入れ制限あり）

（*：呼吸器疾患患者については、場合により入院受け入れ制限あり）

発熱患者

手術・カテーテル検査・内視鏡：通常通り

（*：空床状況により、一時的な受け入れ制限あり）

検診センター：通常通り

② <開始日時>

令和4年1月17日(月)より開始予定

③ <終了日時>

大分県調整本部より要請解除の通知があった日

令和4年1月7日

宇佐高田医師会病院

院長 柏木 孝仁

感染管理者 是永 香織